

<経緯>

年月日	項目
2022年 12月 9日 12月13日 12月22日	<p><u>NRA-ATENA面談（JEAC4201他技術評価）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者より、<u>照射脆化関連規格（JEAC4201,4216,4206）</u>に関し、<u>発刊後の速やかな技術評価を要望</u>した。 ・また、確実な監視試験片確保への対応案として、<u>JEAC4201の改訂（「監視試験計画の再構築」、「Mini-C(T)試験片の採用」等）</u>を検討している旨をご説明した。 ・<u>「Mini-C(T)試験片の採用」は技術評価に時間を要する可能性がある</u>ことから、事業者として<u>複数の対応案を検討</u>しても良いのでは、とコメントを頂いた。
2023年 1月11日	<p><u>第2回高経年化した発電用原子炉の安全規制に関する意見交換会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会の場で<u>監視試験片に係る課題</u>について議論にあがり、事業者より解決のための方策として、<u>「照射脆化関連規格（JEAC4201他）の早期技術評価」</u>および<u>「長期停止中という実態を踏まえた監視試験片の運用管理が可能となる規制ガイドの在り方」</u>等について、今後ご相談させて頂きたい旨をご説明した。 ・<u>監視試験片の課題について、今後別の場で議論</u>させて頂く旨、NRA-事業者間で認識共有した。

<至近でご議論させて頂きたい項目>

- (1) 照射脆化関連規格の改訂後の技術評価について
 - JEAC4201：監視試験計画の再構築に関する追補版の技術評価
 - JEAC4206：仮想欠陥寸法に関する追補版の技術評価
- (2) 長期停止等も考慮した監視試験片の合理的な運用管理が可能となる規制ガイドの見直しについて

そのうち、中長期的には「Mini-C(T)試験片の採用」も含めたJEAC4201改訂版，及び仮想欠陥寸法以外のJEAC4206改訂版の技術評価についてもご議論させて頂きたく